

Via Latina 22



194号 — 2010年7月

総本部よりのお知らせ - マリア会

トーゴとアルゼンチン： リーダーの任命

6月の総長評議員会はトーゴとアルゼンチンの意見聴取の結果を審査し、二名の地区長を任命しました。

地区長第一期を終了するマキシマン・マニャン士 (Maximin Magnan, SM) が第二期に向けて任命されました。マックス士は1986年に初誓願を宣立しています。彼は(旧スイス管区)の管区評議員で、トーゴ特別区の調整役、そして地区長を務めてきました。同時に、10年以上にわたってカラのシャミナード学園の校長でもありました。地区長第二期は2010年9月12日にスタートします。



Maximin Magnan, SM

アルゼンチンの地区長に任命されたのはアンドレス・トカリニ師 (Andrés Tocalini, SM) です。1990年に初誓願を宣立し、2006年に叙階された アンドレス師は現在ブエノスアイレスに居て、そこでマリアニスト信徒共同体活動をし、青年/召命の司牧を担当しています。彼は現在アルゼンチン地区の教育部長です。



Andrés Tocalini, SM

アンドレス師は、2010年11月1日、地区長の任期を終了するルイス・カサラ師 (Luis Casala, SM) の任務を引き継ぐことになっています。ルイス師は長期にわたって献身的にアルゼンチンを指導したことで良く知られています。全マリア会はアルゼンチンの教会と兄弟たちの奉仕に自らを捧げてくれたルイス師に深く感謝いたします。

二名の新しいリーダーたちのため祈り、神の祝福を願いましょう。

シャミナード年のためのロゴ

総本部は (2011年1月22日から2012年1月22日までの) シャミナード年のためのロゴ作成をグラフィック デザイナーに依頼しました。作品をここに紹介いたします。このロゴは：“新しい世界のための宣教師：シャミナード” というこの一年間のスローガンと共に用いられます。このロゴは九月初旬から、色々なカラーとサイズで、マリアニスト家族の HP (www.marianist.org) でダウンロード可能となります。本件についての詳しい情報に関してはマイケル・マッカワード士 (Michael McAward, SM) gensecsm@smcuria.it にコンタクトください。



ハイチからのニュース

2003年以来ハイチにいたフランス管区のヘルベ・グイロ・デュ・ボダン士（Herve Guillo du Bodan, SM）がハイチの新創設体に復帰しました。1月の地震直後から、この新創



設体のメンバーたちは、ハイチの将来のために立ち上がり、準備を整えるため自分たちの国に戻ってきています。

修練院長であるヘルベはその兄弟愛と明るさで皆に良く知られています。これはゆっくりとではありますが、大災害から立ち直り、マリアニスト生活がハイチの人々の間に希望と忍耐をもって成長し続けている一つのしるしです。



家族の一致を保つために活躍する総本部の翻訳者たち！

Via Latina 22号の今年度のサイクルを終わろうとしているこの機会を利用して、私はこの出版物や総本部の他の書類の翻訳を担当してくれているたくさんの兄弟たちに深い感謝を捧げたいと思います。総本部から出される全ての書類は、少なくとも三か国語（英、仏、スペイン語）、時には七か国語で出版されています。翻訳者たちの迅速で有能な活動は総本部の活動に必要不可欠なものであり、彼らなしには私たちは世界中の兄弟たちと効果的なコミュニケーションを保つことが不可能となります。更に、それぞれの行政単位にあって、多くのマリアニストが公的言語から自分たちの言語（日本語、韓国語、ドイツ語、イタリア語、ポルトガル語、など）への翻訳を担当しており、おかげでこれらの国々の兄弟たちが総本部とのコンタクトを保つことが出来、またその逆に、総本部はこれらの行政単位からの書類や出版物を知ることができます。



この奉仕につき私たちは翻訳を担当する兄弟たちに感謝するとともに、彼らの上に神の祝福を祈るものです。この翻訳の素晴らしいチームに参加することをお望みの方は総書記までご連絡ください。

gensecsm@smcuria.it

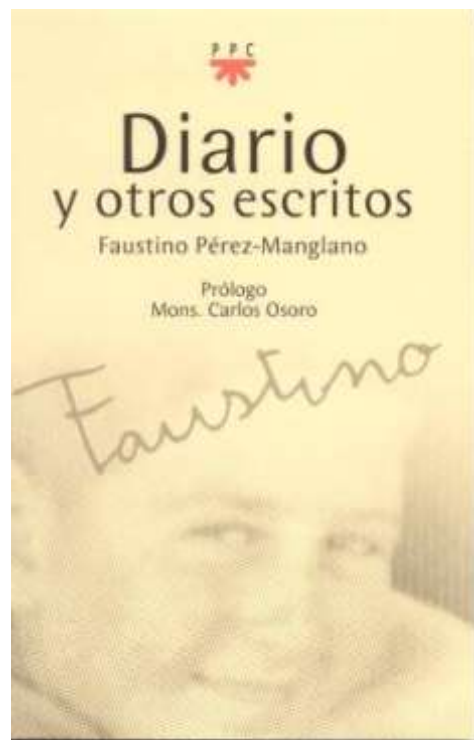
Michael McAward, SM
Via Latina 22 編集者

ファウスティーノ関連の 新しい出版物



マリア会の前列聖請願総代理であるエンリケ・トーレス師 (Enrique Torres, SM) が神の僕ファウスティーノ ペレス・マンガラーノの日記と手紙を一冊の本にまとめ、出版しました。今のところではスペイン語だけのこの本は、若いファウスティーノの霊性について驚くべき一つの観点を示してくれます。若者、そして若者と働く人たちはこの本の中に大きなインスピレーションの泉を見出すことでしょう。

この本についての更なる情報をお求めの方はホセ・マリア・サラベリ師 (José María Salaverri, SM) josemaria.salaverri@marianistas.org , またはエンリケ・トーレス師 Enrique.torres@marianistas.org にご連絡ください。



MLC からの回章

国際信徒マリアニスト共同体の会長イザベラ・モイヤー (Isabella Moyer, MLC) が “**Being Marianist, Being Family**” と題した回章第一号を発表しました。三つの公式言語でマリアニスト家族 HP www.marianist.org から読むことが可能です。



アドレスの変更

- Bro. Paul Jablinski (USA): jablinap@notes.udayton.edu
- Fr. Richard Wosman (USA): rgwosmansm@wosman.com

総本部の予定

- 6月27日—8月3日 : MMC USA 会議に参加、USA 訪問
- 6月28日—7月13日 : EV USA会議に参加、USAでの黙想
- 7月23日—8月14日 : AFボルドーでの Horizonsに参加、家族訪問

- 7月25日—30日 : MC ボルドーの Horizons に参加
- 7月31日—8月31日 : MC スペイン
- 8月1日—24日 : JMA スペイン
- 8月1日—9月6日 : EV USA
- 8月4日—9日 : MMC Horizons に参加
- 8月15日—29日 : AF 日本管区 (FMI) で黙想の説教
- 9月8日—16日 : JMA アルゼンチン訪問

最近の総本部からの 通知

- 訃報 No. 11-12
- 6月23日: 新リーダーセミナーについての知らせ

